

## 1. 授業の概要(ねらい)

この科目では、政治学に関する基本的な考え方や理論などについて説明します。日本や諸外国の政治の動きについてはテレビや新聞でも多く報じられているため、何となく理解したような気になるものです。しかし、政治学に関する基本的な考え方や理論を分かっていれば、そうした政治の動きをより深く、正確に理解できるはずですし、いわゆる「床屋談義」に陥ることも避けられるはずです。授業では、政治権力、政治制度、さまざまな政治アクターの行動などについて、日本や諸外国の事例とともに説明します。

各回(第1回と第15回を除く)の授業の終了後に小テスト(400字程度の記述式問題、LMSによって提出)を行います。小テストでは、授業で学んだ知識を確認するだけでなく、授業で学んだ事柄に対して自分なりにどう考えるのか、各自の考え方や意見などをまとめていただきます。この授業を通して、政治学に関する理解を深めていただければと思います。

## 2. 授業の到達目標

以下の3つを到達目標とします。(1)政治学に関する基本的な考え方や理論を理解する。(2)それらの考え方や理論について、他者に分かりやすく説明できるようになる。(3)それらの考え方や理論を用いて、日本や諸外国の政治について分析できるようになる。

## 3. 成績評価の方法および基準

- ・各回の小テストの合計点(50%)と、期末試験の結果(50%)を合わせて評価します。
- ・小テストについては、皆さんの回答のうち良く出来ていたものを、翌週の授業の中で紹介し、講評を行います。

## 4. 教科書・参考文献

### 教科書

教科書は指定しません。各回の授業ごとに、講義内容をまとめた資料や関連資料などを配布します。また、さらに学習を深めたい方に向けて、参考文献を授業の中で紹介します。

## 5. 準備学修の内容

初回の授業のときに、2回目以降の授業内容の詳細について説明し、各回の「予習・復習のポイント」をまとめた資料を別途お渡しします。各回の授業で使用する資料は、授業の1週間前までにPDFファイルの形でLMSで公開しますので、初回にお渡しする「予習・復習のポイント」を参考にしながら資料を読み、内容を理解するとともに、疑問点などを明らかにしておいてください。

## 6. その他履修上の注意事項

第14回目の授業(マスコミの役割と機能)をオンラインで行う予定です。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション:政治とは何か
- 【第2回】 政治権力と権威
- 【第3回】 政治的リーダーシップ
- 【第4回】 政治思想とイデオロギー
- 【第5回】 民主主義の理論
- 【第6回】 議院内閣制と大統領制(1)
- 【第7回】 議院内閣制と大統領制(2)
- 【第8回】 政治家と官僚・官僚制
- 【第9回】 議会(国会)
- 【第10回】 政党と政党制
- 【第11回】 選挙制度
- 【第12回】 選挙と政治参加
- 【第13回】 圧力団体と住民運動
- 【第14回】 マスコミの役割と機能
- 【第15回】 授業のまとめと試験